

ぎょうだ 自治連だより

～安心して暮らせる地域づくりに向けて～

第91号

行田市自治会連合会
広報部会

編集・発行



知つて得する！役立つ豆知識！

Q 災害用伝言ダイヤルの番号として正しいのはどれ？

① 117 ③ 177
 ② 171 ④ 188

防災部会長 羽鳥 嗣郎

そもそも災害用伝言ダイヤルってなんに？
 ○災害発生時に、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。

◆ 答えは3ページ

避難所見学会の実施報告

自治会連合会では、今後予想される大規模地震や風水害に備えて、去る令和5年1月21日(土)から28日(土)までの8日間に仮設避難所の見学や防災DVDの上映、防災啓発品の展示を自治会等を対象に実施いたしました。

開催にあたっては多くの市民の皆様(約380名)にご来場いただき、また、貴重なご意見やご提言をいただきありがとうございました。

今後は、新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえた防災がより一層必要となるため、当連合会としても、市民の皆様が安心・安全に避難生活を送ることができるよう、更なる防災意識の向上に向けた取り組みを実施してまいりたいと存じますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

ご存じですか?

知っておきたい！避難に関するこ

皆さんは、災害が発生した場合に落ち着いて適切な行動をとる準備は出来ていますか？

災害時の行動を事前に確認しておくことで、スムーズに避難することができます。災害時は、「公助」・「共助」も必要ですが、まずは「自助」により、自分自身や家族の身をしっかりと守りましょう！



～避難は早めに～

周囲が浸水する前に地域で声を掛け合って避難しましょう。特に夜間に大雨が予想される時は明るいうちに避難しましょう。



～動きやすい安全な服装で～

荷物は最小限にして背負い、両手が使えるようにしましょう。水が入ると重くなる長靴ではなく、運動靴で避難しましょう。



～家屋への浸水を防ぐ～

「土のう」「水のう」「止水板」を設置することで、家屋への雨水の侵入を抑えることができます。ただし、すでに浸水が発生している場合には、避難を優先させましょう。

～徒歩で避難する～

車での避難は、歩行者や緊急車両の妨げになります。また、車は浸水でエンジンが止まったり、水没する危険があります。必ず徒歩で避難しましょう。

～足元に注意～

冠水した場所を歩くときは、杖や長い棒で足元をしっかりと確認しながら、側溝やマンホール、障害物などに注意して歩きましょう。

～家財道具などを移動させる～

浸水が予想される場合は、家財道具や生活用品を2階など高い場所に移動させましょう。

～急な増水に注意～

川や用水路、田畠の用水などは非常に危険です。また、アンダーパスなどの地下空間や周囲よりくぼんでいる場所は冠水のおそれがあるため、速やかに避難しましょう。

～高い場所に避難する～

歩行可能な浸水は約50cm。水の流れが速い場合は20cm程度でも危険となります。避難が遅れた場合は、自宅の2階や近所の高い建物へ避難し、救助を待ちましょう。

『避難先は避難所だけではありません！』

避難所に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは、「難」を「避けて、自分の身の安全を確保することです。避難先は市が開設する避難所に限らず、自宅の上層階や、安全な場所にある親戚や知人の家なども含まれます。

災害の危険が過ぎ去るまで、一時的に身を寄せることなどを想定し、日ごろから話し合っておくことが大切です。



「在宅避難」ができるなら

【自宅等の垂直避難】

ハザードマップなどで以下の3つの条件をすべて満たしていることが確認できる場合は、自宅にとどまり安全確保することが可能です。

- ① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない。
- ② 想定浸水深より居室が高い位置にある。
- ③ 浸水しても水がひくまで耐えられる十分な備蓄がある。



「立ち退き避難」をするなら

【安全な親戚・知人宅への立ち退き避難】

普段から親戚や知人と連絡を取り合い、災害時に避難することを相談しておきましょう。
◎ハザードマップなどで避難先が安全かどうか確認しましょう。

【安全なホテル・旅館への立ち退き避難】

避難する場合は事前に予約や確認をしましょう。
通常の宿泊料が必要になります。
◎ハザードマップなどで避難先が安全かどうか確認しましょう。

【指定された避難所への立ち退き避難】

小・中学校や公民館など、指定された避難所に避難しましょう。

**認知症に対する
自治会の取組みについて**



横田 範博

日々、加速する高齢化社会と共に身近な問題として、認知症患者に関する問い合わせや相談件数が長野地区も増加傾向であることを知り驚きました。認知症は他人事ではなく、明日の我が身でもあります。いつ起こるかわからない災害に備えて「弱者への支援の輪」を広げ、被害軽減を願うべく、去る令和5年2月18日(土)に自治会役員を主に認知症学習会、及び模擬訓練を開催しました。三桜北部自治会長

認知症の二つの症状

認知症は、病気など様々な原因で脳の細胞が壊れたり、脳の働きが衰えることにより、生活に困る症状がおよそ6ヶ月以上続いている状態で、年を重ねれば、誰にでも起こりうる「脳の病気」です。

認知症により、失敗が続く方、「大丈夫」と理解することで症状の改善や進行が緩やかになるのにに対し、「また失敗」と咎めることで症状の悪化や進行に繋がってしまいます。

認知症とは何か

認知症になると、認知症になつても誰もが安心して住み慣れた地域で生活ができるよう、認知症の症状と対応について説明します。

認知症の症状と対応

二つの症状で大きく違う点

二つの症状で大きく違う点は、「中核症状」は治すのが難しいのに対し、「行動・心理症状」は、周囲の人との対応次第で状態が変わる点です。

認知症により、失敗が続く

認知症の方には寄り添った対応が大切ため、基本姿勢と動・心理症状」で、左の図が主な関する相談です。

高齢化が進展し、医療・介護など様々な相談が増加する中で、最近特に多いのが認知症に関する相談です。

国の推計では、2025年に高齢者の約五人に一人が認知症になると言われ、身近なものになる一方で、認知症の症状はわかりにくく、適切な対応でできていないこともあります。

認知症になつても誰もが安心して住み慣れた地域で生活ができるよう、認知症の症状と対応について説明します。

主な症状

〈行動・心理症状〉

- ・妄想
 - ・幻覚
 - ・不安
 - ・焦躁(じょうそう)
 - ・うつ
 - ・興奮
 - ・徘徊(はいかい)
- など

〈中核症状〉

- ・記憶障害(体験そのものを忘れる)
- ・見当識障害(時間や月日、場所、人がわからない)
- ・理解や判断力の低下(2つ以上のが処理できない)
- ・実行機能障害(計画立てて行動ができない)

対応のポイント

〈具体的な対応7つのポイント〉

- ・まずは見守る
- ・余裕を持って対応する
- ・声をかけるときは1人で
- ・後ろから声をかけない
- ・目線に合わせて優しい口調で
- ・穏やかにはっきりした話し方で
- ・相手の言葉に耳を傾けてゆっくりと対応

〈基本姿勢3つの「ない」〉

- ・驚かせない
- ・急がせない
- ・自尊心を傷つけない

**認知症になつても安心して暮らせる地域を目指して
～認知症の症状と正しい対応について～**

市で実施する講座など
みてください。



最近では、自治会などとも認知症の方々を支えていくための体制づくりを進めていますので、様々な機会を捉えて講座への参加や開催をご検討ください。「認知症」は、いつかは自分がなるかもしれません。「認知症」という言葉に警戒するのではなく、正しい理解と寄り添った対応で、認知症になつても、安心して暮らし続けられる地域を皆で創っていきましょう。

イントを日頃から意識することで、認知症の方に安心感を与えて、症状を落ち着かせることに繋がりますので、ぜひ心がけてください。行田市健康福祉部 高齢者福祉課

知つて得する！役立つ豆知識！

A Q

災害用伝言ダイヤルの番号として正しいのはどれ？
正解は②177です。

117は【時報】で、177は【天気予報】

188は【消費者ホットライン】です。

※災害用伝言ダイヤルは、災害が発生したとき限定で利用可能なサービスとなります。

(防災週間など限定期に試験利用が可能な場合があります。)



持田地区花いっぱい推進運動活動報告

持田地区自治会連合会では、持田公民館入口前のプランターや、持田五丁目自治会内にある五持田ふれあいガーデンの花壇に、それぞれ植栽を実施いたしました。

今年は、持田公民館の文化祭が11月4日(金)5日(土)にあつたことから、その前の土曜日の10月29日(土)に植栽を行いました。

持田公民館の利用者は地区外の方も多く利用しております。

ようになります。

この運動は健康的で心豊かな文化・生活を送るうえで大きな役割を果たしていると思いまして、今後も長く継続できるよう、皆様よろしくお願いいたします。

持田地区自治会連合会長
江原 史郎



持田地区花いっぱい推進運動の様子

「エコライフ」とは、エコロジー（環境に配慮した）エコノミー（経済的に節約する）な暮らし方をすることです。

「エコなくらし」は省エネや節水、家庭から出るごみの削減、光熱水費などの節約にもつながる、家計にも地球にも優しい暮らし方です。

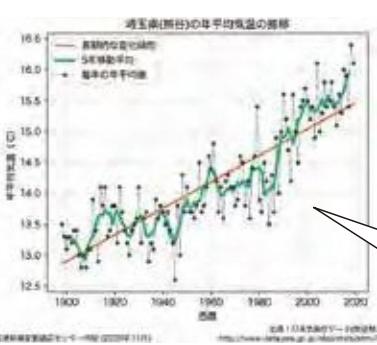
個人がエコに取り組むことは家計の節約につながるメリットがあります。

さらに自然と共生した飼育・栽培をしている食材を選ぶこ

とは、環境を守るだけではなく、自分や家族の健康を守るためにも大切なことです。

また、県が主催する「エコライフDAY」という活動があり、その中で、自分のエコレベルを評価するための取り組みを実施しておりますので、機会があればぜひ取り組んでいただければと思います。

マイペースになり過ぎている今の生活に「エコライフ」で気づいたことをみんなで実



第二谷郷新田自治会長
岩永 照夫

海野 隆夫
広報部会員



ぎょうだ自治連だよりの
電子版はこちらから！

●自治会に関する情報を発信しています。



先日、5回目の新型コロナウイルス感染症のワクチン接種をしました。

舌がピリピリ痺れ、その日は何となく体がだるかったです。

次の日は何ともありませんでした。

第91号の編集に遅れが出ましたがためにもコロナ対策も必要です。

第8波コロナ禍で、学校閉鎖や催し物が中止となる中、12月6日(火)、下町愛宕神社恒例の酉の市が3年ぶりに開催されました。

待つてましたと言わんばかりの人々に溢れていました。落ち込んだ世の中に活をただけたようです。

ただけたようです。

編集後記